

**【研究課題】** 有益な禁煙指導法確立のためのゲノム薬理学的研究

**【研究倫理委員会承認番号】** 686（平成 28 年 9 月 1 日 大阪大学承認）

**【目的】** ゲノムワイド関連解析及びエピゲノムワイド関連解析を実施し、ニコチン依存形成、ニコチン離脱症状及び禁煙補助薬による副作用発現に関連する遺伝子を探索し、個人に適切な禁煙治療法の確立と応用を目的とする。

**【対象】** 過去の研究（研究課題名：「禁煙補助薬の個別化適正投与方法確立のためのゲノム薬理学的研究」、大阪大学研究倫理委員会承認番号：190及び486）において、ゲノム解析のための血液採取前に遺伝子解析に関する説明文書を用いて主治医又は担当者より十分な説明を受けた際に、将来の研究に対するゲノム試料の使用について同意を得た被験者のゲノム試料を用いる。

**【方法】** 対象者のゲノム解析結果と禁煙治療時に収集した臨床情報との関連解析を実施する。

**【意義】** 本研究を実施することにより、ニコチン依存形成のメカニズムの解明及びメカニズムに基づく新たな禁煙指導法や治療法の可能性を提示し、科学的根拠に基づく個人に適した禁煙指導を実施することによって、喫煙者の禁煙達成率の向上が期待できる。

**【研究実施機関名】** 大阪大学大学院薬学研究科臨床薬効解析学分野、同大学院 Pharm.D 教育研究推進ユニット、公益財団法人東京都医学総合研究所

**【個人情報の取扱い】** 遺伝子情報を含む全ての個人情報は、試料収集を実施した医療機関において連結可能匿名化されて、本学に提供される。さらに、本学において、個人情報分担管理者が大阪大学薬学研究科臨床薬効解析学分野内における連結可能な保管番号を付し、解析担当者に供与後、解析を実施する。電子情報については、パスワードを設定するなど、盗難や情報漏洩防止に向けた施策を実施する。万一、情報が漏洩した場合であっても、情報から個人が特定できないように、被験者の個人情報を完全に保護することに努めている。また、研究成果を第三者（医学専門誌や学会など）に公表する際には、イニシャルなどプライバシーに関する情報はいっさい公表しない。

**【問い合わせ先】** 大阪大学大学院薬学研究科臨床薬効解析学分野 藤尾 慈

当該研究の対象に該当される方で、研究への参加をご同意いただけない場合は、上記の問い合わせ先までご連絡ください。